

考えるな! 鼓動で感じろ!

“土佐のよさこいミーティング”

よさこいファン、集まれー!“よさこい”で幅広いネットワークを持つゲストを交え、よさこい好きがつながる交流会を開催します。お気軽にご参加を。

東京 11月23日(土・祝) 14:00~17:00
場所: LIFULL Table(千代田区麴町)

大阪 11月24日(日) 13:00~16:00
場所: 大阪梅田アプローズタワー13階 会議室8

高知暮らしフェア2019冬

同時開催 高知県産品直売会

住まいや仕事情報など、高知暮らしの最新情報がそろいます。会場ビル1階では高知県産品直売会も開催! お気軽にお立ち寄りください。

大阪 11月30日(土) 11:00~17:00
場所: アクセス梅田フォーラム

東京 12月1日(日) 11:00~17:00
場所: 東京交通会館12階

高知就職・転職フェア2019冬

高知県内企業約50社が集結する最大規模のU・Iターン就職相談会。幅広い業種・職種の中から、自分に最適な求人・企業を見つける絶好のチャンスです。

東京 12月7日(土) 12:00~16:00(受付 15:30迄)
場所: ベルサール神田

大阪 12月8日(日) 12:00~16:00(受付 15:30迄)
場所: 難波御堂筋ビル7階「ホール7」

暮らしと仕事の相談窓口

KOCHI 高知

高知県移住促進・人材確保センター 平日(9:00~18:30)

- 移住 TEL.088-823-9336 iju@iju-jinzai.kochi.jp
- 就職 TEL.088-855-7748 jinzai@iju-jinzai.kochi.jp

ハローワークジョブセンターはりまや
毎週水曜(9:00~16:00) TEL.088-882-0845

TOKYO 東京

- 移住 ふるさと回帰支援センター
火曜~日曜(10:00~18:00) TEL.03-6273-4626
高知県アンテナショップ「まるごと高知」B1階
月・祝のみ(11:00~19:30) TEL.03-3561-8417
- 就職 高知県東京事務所
平日(9:30~18:15) TEL.03-6206-1707

OSAKA 大阪

- 移住 高知県大阪事務所
就職 平日(9:00~17:00) TEL.090-6887-9774

先着
50名
限定



高知暮らしのポータルサイト

高知家で暮らす。

f kouchi.ijuconciierge/
@ tosa_turn/
https://kochi-iju.jp/



高知で働きたい人と高知の企業の橋渡し
高知求人ネット
Kochi Kyujin net

f syoukeijinzai
https://kochi-jinzai.jp/



高知県×LINE

公式アカウント「関東高知県応援団」では、首都圏での高知県関連イベントやお得な情報を配信中。



「よさこい」には
人生を動かす魅力がある!!

よさこい大好き人インタビュー



高知から全国、世界へ 広がったよさこい

1954(昭和29)年、戦後の不況を吹き飛ばして盛り上げようと高知で誕生したよさこい祭り。よさこいの魅力や自由度の高さにひかれて全国に広がり、北海道の「YOSAKOIソーラン祭り」をはじめ、今では海外でも開催されるようになりました。



歴史

本場で踊る醍醐味

祭り会場は高知市内
に16ヶ所。じかたしゃ地方車の音響

があちらこちらで地響きと
なって鳴り渡り、まち全体がよさ
こい一色になります。路面電車
で踊り子さんと乗り合わせたり、
通りですれ違うこともしばしば。

熱狂



よさこいの本場、高知。

とっても自由! 高知のよさこい 鳴子踊り

高知のよさこい鳴子踊りは、鳴子を手に持っていること、曲のどこかに「よさこい鳴子踊り」のフレーズが入っていること、鳴子を鳴らして前進する踊りであること。これらが守られていれば、あとは自由に踊ってOK! 当日飛び入り参加できるチームもあり、誰でも自由に踊れることも魅力です。

自由



高知ならではの“熱”に酔う!



商店街などの競演場では、観客と踊り子が手で触れられるほどの距離。「観客が『がんばれー!』とウチワであおいで応援すると、踊り子は元気ももらって力がわいてくる。観客は、踊り子の生き生きとした表情で元気をもらう。踊り手と

観客の一体感が高知ならではの」と、よさこい祭りを主催する高知商工会議所の坂本さんは言います。「一度高知で踊ると、ひと夏でたくさんの高知人とつながりができます。そうなれば、もう仲間。次の夏から“おかえり”と迎えられるはずです」。



栃木県足利市出身。勤務先の新潟県でよさこいに出会い、最大の趣味、そして生きがいになる。その後、原宿表参道元氣祭 スーパーよさこいで観た高知のチームに衝撃を受け、高知で踊ることを決意。2014年に、高知へ。



足立美恵さん

よさこいの魅力と 仲間に支えられ 高知ライフを満喫！

生きがいである よさこいを 極めるために、高知へ

私がよさこいに出会ったのは、新潟県でスイミングインストラクターとして働いていた頃のこと。もともと体を動かすことが好きで、その楽しさにすぐはまりました。人生の転機は2012年。原宿表参道のスーパーよさこいで高知の踊り子さんたちがキラキラ輝いて見え、感動したのです。迫力、粋な雰囲気、心に打たれ、「高知のよさこいに出たい！今より真剣によさこいに取り組みたい！」という思いがヒートアップしました。ちょうど転職を考えていた時期でもあり、やりたいこと=よさこいができるのは今しかない！と高知行きを決断。希望チームに参加申込書を送り、期待を胸に高知へ引っ越しました。昔から思い立ったらすぐ行動に移す性格で、まさに飛び込んで来たという感じです。



「よさこい」には
人生を動かす魅力がある!!
よ さ こ い

送り出してくれた家族と高知の仲間がいるから今がある

全く未知のまま一人で高知に来た私を支えてくれたのは、理解してくれた両親、そしてよさこいを通して知り合った友人や移住してきた仲間たちでした。私は現在高知市よさこい移住応援隊員(※1)に就任しています。周囲が私を応援してくれたように、いろいろな移住の仕方、生き方があることを、私自身も伝えていきたいと思っています。

(※1) 高知市よさこい移住応援隊員…よさこい愛が高じて高知に移住した人が、自分自身の経験を生かして、これから高知へよさこい移住したい方をサポートしています。移住後の暮らしの1シーンや、イベント・お祭りなどの写真・動画をSNSにて発信中。



「子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、街中を踊りまわられるのがよさこいの楽しさ」と足立さん。足立さんはオフシーズンもいろいろな場所で踊り、楽しんでいます。



いつかは高知へ帰りたい 結婚を機にその思いが加速

貴裕さん：実家はよさこい祭りの会場のひとつ、愛宕商店街のすぐ近くで、子どもの頃からよさこいに親しんできました。高知を離れてからもよさこいに関わりたいという思いは変わらず、千葉県チームに裏方や踊り子として参加。そこで現在の妻に出会いました。その後も祭りの度に二人で高知に来ていましたが、千葉にいても高知への思いは募るばかり。人の温かさ、美味しい食事、豊かな自然…。大好きな高知にいつかは帰りたいと思っており、プロポーズを機に高知へ帰ることを決めました。人生の転機だからこそ、Uターンを決断できたと思います。ですからプロポーズを受け入れてくれた妻には本当に感謝しています。そして妻と知り合うきっかけになったよさこいにも感謝ですね。今年は高知県移住促進・人材確保センターの紹介による転職先のチームで妻と一緒に踊る予定。思う存分楽しみたいと思っています。



貴裕さんは高知市出身の両親のもと3歳まで高知市で育つ。2013年、千葉県のよさこいチームに裏方として参加した際、踊り子の真理子さんと出会い意気投合。結婚を機に貴裕さんは2018年、真理子さんは2019年に高知へ転居。



大好き人 インタビュー

大好きな地で
新たな一歩を
踏み出しました！

中山貴裕さん
真理子さん



一緒に高知に来たのは よさこいがあったから！

真理子さん：東京でも踊っていましたが、やはり本場はみんなで作り上げていく一体感が特別です。高知に住むことをOKしたのは、よさこいがあったから。私はまだ来たばかりなので、これから先、よさこい以外の高知の良さもたくさん見つけていきたいです。



真理子さんは小学生の頃から関東でよさこいを踊っていたものの、何か違うと漠然と感じていました。その後、本場高知のよさこいを観て実際に参加したとき、これだ!と閃いたそう。「地方車(じかたしゃ)の迫力やお客さんとの距離感は、高知でこそ実感できる魅力です」と真理子さんは言います。